

総合守谷第一病院 公開・オプトアウト書式

研究課題名	Comparison of short-term and long-term results of laparoscopic and open surgery for stage I-III colon cancer: a single center experience (本院のStageI-III結腸癌に対する腹腔鏡下切除術と開腹切除術についての短期および長期成績の比較検討)
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	手術手技の進歩に伴い、腹腔鏡手術の適応が広がりつつあり、結腸癌においても近年腹腔鏡手術の割合が増加しつつあります。この研究はより安全で確実な結腸癌手術を目指して、結腸癌手術における手術内容・術後経過・長期経過に関して、開腹手術・腹腔鏡手術でそれぞれ検討するものです。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の医療機関に情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定されるような情報が公表されることはありません。
利用または提供する情報の項目	研究方法は、対象患者様の外来カルテおよび、結腸癌で入院加療時の該当する入院カルテを用い、病期診断・既往症・手術概要・術後短期経過・術後長期経過、血液生化学検査結果、画像所見(レントゲン検査・内視鏡検査・CT検査・超音波検査等)、病理組織検査結果について評価検討します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い処理します。
対象者及び対象期間	2009年4月から 2014 年 3 月の間に結腸癌の診断で手術施行された方
利用の範囲	総合守谷第一病院 外科
試料・情報の管理について責任を有する者	総合守谷第一病院 外科 渡辺 基信
問い合わせ先	総合守谷第一病院 外科 渡辺 基信 Tel 0297-45-5111(代表)
共同臨床研究機関	なし
備考	